

① 築地松

○ 出雲平野ZU

18 太古から続く稲作地帯、出雲平野。

19 いまも県内一の米どころとなっています。

○ 築地松と電車

20 のどかな田園風景の中に
人々の営みが息づいています。

○ 散居集落。パン

21 散居集落さんきょしゅうらくの広がる景観。
ここはまさに日本の原風景とも
いえるところです。

22 その中央を流れる斐伊川ひいかわは、
稲作に欠かせない水を運ぶ、
まさに恵みの川と言っても
過言はありません

○ 増水した斐伊川

23 しかし、気候によっては一変、
暴れ川となり、
昔から人々を悩ませてきました。

24 一説によると、神話の中で
スサノオの命みことに退治される
ヤマタノオロチとは、
洪水を繰り返す斐伊川のことだった
とも言われています。

○田園ロング

25 その洪水に悩まされてきた
住民の知恵として誕生したのが、
築地松と呼ばれる屋敷林です。

○築地松ロング

26 洪水から住居を守るために
盛土をして
その上に家を建てました。
その盛土をより一層固めようと、
水に強い松を植えたのです。

○築地松PD

27 その松は、また、
冬の厳しい季節風からも
家を守る役割を果たしています。

○築地松と家

28 その築地松が
刈りそろえられているのは
なぜでしょうか。
築地松に詳しい瀬崎さんに聞きました。

○瀬崎さん

瀬崎さん「この天端をきちっと平らに刈り
入て、少し両端を少し反り上げると、
それから先端を斜めにカットするとい
うのはですね、出雲大社の鳥居さんと
か、それから社とかだいたいみんな、
天端が外へ反ってますね、それらの影
響を受けて自然にそのように刈り込む
ように、職人がやるようになったんじ
やないかと。
実際に松から受ける、おかげがありま
す、台風の時にも安心ですし、本当に
ありがたいなという実感がありまし
たし、それから夏が涼しいとか冬が暖
かいとか、景観上も見えていいですし、
それから緑の中に囲まれているという

○築地松

○瀬崎さん

のも心の癒しでもありますので、私はこれからもとにかく守っていかなければいけないというふうに思っています」

○陰手刈りパン

29 築地松独特の形をつくるのが

陰手刈りと呼ばれる松の剪定作業です。

○作業中の職人

30 しかし、その作業を行う

陰手刈り職人の数は、後継者不足によって減ってきているのが現状です。

○陰手刈りロング

31 また、松くい虫による被害も増えています。

そのため、こうした景観を保つていくのが次第に困難になってきています。

○築地松夕景

32 築地松に守られたかけがえのない

ふるさとの原風景が、いつまでも失われないことを願ってやみません。